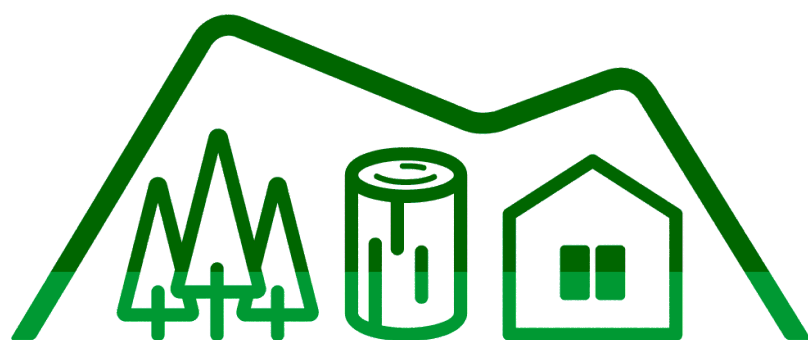


森林環境譲与税の活用について

みなべ町

(令和 6 年 10 月版)



森林環境税

【森林環境譲与税とは】

森林環境譲与税は、間伐等の森林整備や、林業の担い手の確保、木材利用等に活用されています。

日本の森林は、国土の3分の2を占め、みなべ町の森林は約7割を占めています。この森林が持つ多くの機能を活かすために、森林をしっかりと整備していくことが必要です。しかし、林業採算性の低下や所有者の不明な森林の顕在化、担い手の不足などにより、手入れ不足の森林が増えています。このような中、令和元年度に、森林整備等の新たな財源として都道府県・市町村へ「森林環境譲与税」の譲与と、市町村が私有林の経営管理を受託する仕組みとして「森林経営管理制度」がスタートしました。

《森林の代表的な機能》



温室効果ガスの削減



自然災害防止



水資源の貯蓄・浄水

また、令和6年度からは森林環境譲与税の財源となる「森林環境税」の課税が始まりました。(国民一人当たり年間 1,000 円)

みなべ町では、貴重な財源を活用して、森林整備や木材利用推進を進めてまいります。

みなべ町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)

区分	令和元年度～ 令和 4 年度	令和 5 年度	計	令和 5 年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額 (円)	35,929,122	29,324,212	65,253,334	93%	森林経営管理事業を中心とした森林整備事業に活用
譲与額 (円)	52,518,000	17,488,000	70,006,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理事業	12,559,130	12,559,130	・意向調査にむけた対象林抽出及び情報整理(岩代地区) ・意向調査をもとに集積計画の作成(熊瀬川地区 10.84ha) ・経営管理権集積計画に基づく間伐(東神野川、清川地区 28.78ha) ・間伐予定地の測量・プロット調査(東神野川、清川地区 50ha)
	重要インフラ支障木伐採事業	2,468,793	2,468,793	重要インフラ(町道)において支障木を伐採(滝、広野地区)
	危険木伐採事業補助金	325,000	325,000	住宅に被害を及ぼすおそれのある立木の伐採に係る費用の補助
	林道整備	9,300,500	9,300,500	森林整備促進を目的とした林道の修繕整備(林道湯の川線)
	和歌山県森林クラウドシステム負担金	200,000	200,000	森林情報共有化や届出の電子化を目的としたシステム利用に係る負担金
木材利用	紀州備長炭生産施設上屋改築工事	22,530,200	4,068,464	老朽化した紀州備長炭生産施設上屋の改築に紀州材を使用
	ウバメガシ製名札購入	402,325	402,325	町の木であるウバメガシで製作された名札を購入
合計		47,785,948	29,324,212	

【森林経営管理事業】

手入れの行き届いていない森林や災害リスクの高い森林を抽出し、森林所有者に意向調査を実施しています。また、意向調査の結果、町に経営管理を委託された森林の整備を進めています。



〈手入れのされていない森林のイメージ〉



〈間伐実施後の森林〉

《取組実績》

年度	概要	対象地区、面積等	事業費(譲与税)
R 1	意向調査対象森林の抽出・情報整理	清川地区	1,758,900 円
R 2	意向調査対象森林の抽出・情報整理	高城地区	1,758,900 円
	意向調査の実施	清川地区 108 名 199.92ha	594,000 円
R 3	意向調査対象森林の抽出・情報整理	東本庄、熊瀬川地区	1,758,900 円
	意向調査の実施	高城地区 123 名 199.75ha	593,257 円
	経営管理権集積計画の作成	清川地区 40 名 124.06ha	992,152 円
R 4	意向調査の実施	東本庄、熊瀬川地区 117 名 59.42ha	599,913 円
	経営管理権集積計画の作成	高城地区 61 名 157.18ha	999,917 円
	森林測量・プロット調査	清川地区 20ha	786,353 円
	森林整備の実施	清川地区 切捨間伐 40.90ha	8,137,603 円
R 5	意向調査対象森林の抽出・情報整理	岩代地区	679,551 円
	経営管理権集積計画の作成	熊瀬川地区 21 名 10.84ha	178,324 円
	森林測量・プロット調査	清川、東神野川地区 50ha	1,965,883 円
	森林整備の実施	清川、東神野川地区 28.78ha	9,735,372 円

【河川流木処理事業】

台風で発生した倒木や流木が河川上に重なり、二次災害の恐れがあったため撤去・処分を実施しました。



〈河川をふさぐように重なる倒木や流木〉



〈事業完了後〉

《取組実績》

年度	概要	事業費(譲与税)
R2	清川地区 名の内地内 処理総重量 12.40 t	564,363 円

【風倒木処理事業】

森林整備の妨げとなっていた林道内の台風被害倒木の撤去・処分を実施しました。



〈林道を倒木の撤去〉



〈事業完了後〉

《取組実績》

年度	概要	事業費(譲与税)
R3	林道横郷線（西本庄地内）	894,664 円
R4	林道湯の川線（清川地内）	900,000 円

【重要インフラ支障木伐採事業】

町道沿いの森林において、視界不良及び通行障害の原因となっていた立木を伐採しました。



〈事業実施前〉



〈事業完了後〉

≪取組実績≫

年度	概要	事業費(譲与税)
R5	町道滝東神野川線 約300m（滝、広野地内）	2,468,793 円

【危険木伐採事業補助金】

住宅へ被害を及ぼすおそれのある立木の伐採に係る費用に対し補助を行っています。

≪取組実績≫

年度	概要	事業費(譲与税)
R5	4 件（補助対象経費の 1/2 上限 10万円）	325,000 円

【薪炭林つくり山施業】

紀州備長炭の原木育成を目的に、雑木の伐採を実施しました。



〈伐採した雑木を運び出す様子〉

≪取組実績≫

年度	概要	事業費(譲与税)
R4	清川地内 1ha	1,000,000 円

【林道整備】

森林整備促進を目的に、林道の補修・整備を実施しました。



＜路側が崩落した箇所＞



＜コンクリートブロック積みで補修＞



＜幅員が狭くなっている箇所＞



＜道路拡幅のためのり面を掘削＞

＜取組実績＞

年度	概要	事業費(譲与税)
R4	林道湯の川線（清川地内） 延長 76.45m	10,663,400 円
R5	林道湯の川線（清川地内） 延長 103.15m	9,300,500 円

【和歌山県森林クラウドシステム負担金】

森林管理の効率化を目的に、和歌山県が構築したクラウドシステムを導入しています。

＜取組実績＞

年度	概要	事業費(譲与税)
R5	和歌山県森林クラウドシステム負担金	200,000 円

森林環境譲与税を活用した取組の紹介（区分：人材育成）

【林業従事者就業奨励金】

林業の新規就業者に対し、住居費や装備品購入費等の支援のため月額 50,000 円の奨励金を交付しています。

《取組実績》

年度	概要	事業費(譲与税)
R4	新規就業者 1 名（紀州備長炭製炭業）	550,000 円

【町有林産材使用木製備品購入】

町有林の間伐材で作られた木製備品を購入し、役場や学校などの公共施設に設置しました。



絵本ボックス(保育園、こども園)



テーブルと丸椅子(役場)



パンフレットラック卓上タイプ(役場)



ひのきプール(子育て交流施設)



パンフレットラック(役場、学校、公民館)

《取組実績》

年度	購入品目	事業費(譲与税)
R4	テーブル、丸椅子、パンフレットスタンド、絵本ボックス、ひのきプール	3,280,000 円

【紀州備長炭生産施設上屋改築工事】

紀州備長炭生産施設上屋の老朽化に伴い、紀州材を使用し改築しました。



〈外観〉



〈内観〉

《取組実績》

年度	概要	総事業費	譲与税活用額
R5	木造平屋建 紀州材使用量 25,8553 m ³	22,530,200 円	4,068,464 円

【ウバメガシ製名札の購入】

町のPRの一環として、ウバメガシで作られた名札を購入しました。

※ウバメガシは町の木に制定されており、「紀州備長炭」の原木としても有名です。



〈名札の見本〉



〈みなべ町の特産品「紀州備長炭」〉

《取組実績》

年度	概要	事業費(譲与税)
R4	町職員(課長級)、町議会議員 32 名分	96,800 円
R5	町職員 133 名分	402,325 円